

# ごのへ 議会だより

Gonoh Assembly News

議会広報  
平成28年2月  
第18号

第34回定例会(平成27年12月定例会)

議案等の審議 … 2 一般質問(5人) … 4 議会4年間の主な出来事 … 10 編集後記 … 12

H28.2.28 五戸町議会議員任期満了



発行／青森県五戸町議会 〒039-1513 青森県三戸郡五戸町字古館21番地1 TEL:0178(62)2111 FAX:0178(62)6317  
編集／広報常任委員会 五戸町ホームページURL <http://www.town.gonoh.aomori.jp/> 議会メールアドレス [gikai@town.gonoh.aomori.jp](mailto:gikai@town.gonoh.aomori.jp)

議員他・前列左から3人目教育長・5人目町長・7人目副町長  
後列中央事務局長・右事務局長・中列右端事務局長

# 第34回 平成27年12月 定例会

12月10日から15日までの6日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 19件(うち議案 1件)			
原案可決	同意	承認	認定
15件	4件	0件	0件

## 町長提案案件

条例の制定 1件

### ●五戸町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定

個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定。

#### 【内容】

個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定。

#### 審議の結果

全員賛成で可決

## 条例の一部改正 3件

### ●五戸町町税条例の一部を改正する条例の一部改正

個人番号及び法人番号に係る定義を定めるほか所要の改正。

#### 【内容】

### ●五戸町介護保険条例の一部改正

#### 【内容】

介護保険料の徴収猶予及び減免申請に個人番号を追加するほか所要の改正。

### ●五戸町営牧場条例の一部改正

#### 【内容】

指定管理者制度の導入に伴う所要の改正。

#### 審議の結果

全員賛成で可決

## 補正予算 10件

### ●一般会計補正予算(第4号)

補正額(増額) 883万4千円  
 ・ 予算総額(補正後) 94億5635万7千円  
 主な内容  
 ・ 一般職給料等 △2879万円

### ●国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額(増額) 4844万円  
 ・ 特別会計繰出金 4844万円  
 ・ 子どものための教育・保育給付費 3000万円  
 ・ 中山間地域等直接支払制度交付金 △506万円  
 ・ 臨時財政対策債償還利子 △512万円

### ●国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額(減額) △290万8千円  
 ・ 予算総額(補正後) 4億7440万1千円  
 主な内容  
 ・ 過誤徴収分還付金 △244万円

### ●農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算(第1号)

補正額(減額) △953万3千円  
 ・ 予算総額(補正後) 4億498万9千円  
 主な内容  
 ・ 一般職給料等である

### ●下水道事業特別会計補正予算(第1号)

補正額(減額) △222万4千円  
 ・ 予算総額(補正後) 1億374万1千円  
 主な内容  
 ・ 消費税及び地方消費税 222万円

### ●介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額(増額) 9119万円  
 ・ 予算総額(補正後) 22億6945万9千円  
 主な内容  
 ・ 介護サービス給付費等である

### ●簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

補正額(減額) △300万円  
 ・ 予算総額(補正後) 1億1045万円  
 主な内容  
 ・ 倉石東部地区排水施設台帳整備業務委託料 △300万円

#### 一般会計とは

地方公共団体の会計区分のうち、その基本的な経理を中心とした会計のこと。

●住宅用地造成事業等特別会計補正予算(第1号)

・補正額(減額) △133万円  
 ・予算総額(補正後) 1541万7千円  
 主要内容  
 ・一般会計繰出金である

●ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第1号)

・補正額(増額) 265万3千円  
 ・予算総額(補正後) 2920万2千円  
 主要内容  
 ・基金積立金 195万円

特別会計とは

特定の事業を行う場合その他特定の歳入を歳出に充て、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に、条例によって設置する会計のこと。

●病院事業会計補正予算(第2号)

・収益的収入  
 病院医業収益等139万6千円を減額し28億7080万9千円  
 ・収益的支出  
 病院医業費用等163万1千円を減額し28億5772万2千円  
 ・資本的支出  
 建設改良費257万6千円を追加し4億7143万4千円

審議の結果  
 全員賛成で可決

陳情の審議

●社会資本整備を国の責  
 任で実施する東北地方整備局青森河川国道事務所の存続を求める陳情

陳情者  
 国土交通労働組合東北建設支部青森分会

審議の結果

採択  
 ・経済常任委員会へ付託

●「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書の採択の陳情

陳情者  
 青森県労働組合総連合

審議の結果

審議未了  
 ・総務常任委員会へ付託

委員会付託とは

本会議で議題となっている議案などについて、所管する委員会などへ詳しい審査や調査を委ねること。

議会提出案件

意見書案 1件

●社会資本整備を国の責任で実施する東北地方整備局青森河川国道事務所の存続を求める意見書について  
 内閣総理大臣・総務大臣・衆議院議長・参議院議長あて

審議の結果  
 全員賛成で可決

人事 4件

●教育委員の任命

◎三浦浩氏 (55歳)  
みうら ひろし

●人権擁護委員の推薦

◎太田和夫氏 (66歳)  
おおた かずお

字正場沢



字下モ沢向



●人権擁護委員の推薦

◎中川原經氏 (68歳)  
なかがわら おさむ

●人権擁護委員の推薦

◎佐藤久治氏 (62歳)  
さとう ひさひ



大字扇田字寺沢

字下タノ沢頭

審議の結果  
 全員賛成で同意

12月定例会では5人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



柏田 雅俊 議員

### ◆町の教育の現状は

教育長

学力は県平均を上回り、  
いじめは「からかい」等

8件

#### 質問

合併まちづくり計画の  
三つの基本理念の一つに  
「教育の質を高める」と  
ある。成果を検証する意  
味で伺う。  
文部科学省と県教育委  
員会が行った学習状況調  
査の当町の結果は。

#### 答 高橋教育長

調査の趣旨から詳しい  
ことは控えさせていただ  
くが、三八管内は県平均  
を上回る位置におり、郡  
内でも決して悪くはな  
い位置にいる。

#### 質問

特色ある施策として  
「英語力の向上」に取り  
組むとあるが、どの程度  
か。

#### 答 高橋教育長

これについても詳しい  
ことは控えさせていただ  
くが、悲観すべき位置で  
はない。

#### 質問

この調査結果はどのよ  
うな形で生かされるの  
か、また、順位を公表し  
ないことで、学校と家庭  
及び地域の共有の重要性  
が損なわれているとの指  
摘があるが、どう考える  
か。

#### 答 高橋教育長

どの分野や項目が苦手  
なのかを分析し、その克  
服や指導法を検証し、教  
育活動に活かしている。

#### 質問

順位の公表について  
は、学校の序列化を招き、  
テスト対策偏重の授業や  
成績不振の生徒を休ませ  
るなど様々な損失を招く  
恐れがある。

分析結果については保  
護者と情報共有をしっか  
りと図りながら学校教育  
を進めている。

#### 質問

文部科学省でいじめの  
再調査を求めたところ全  
体で約3万件増えたとい  
う事だが当町の差異は。

#### 答 高橋教育長

当町においては当初1  
件から8件へと増えた。  
これはいじめの認知をめ  
ぐる解釈を幅広くしたこ  
とによるもので、「から  
かい」や短期間で解決に  
至ったものなどが含まれ  
ている。

### ◆表彰基準の考え方は

町長

国及び県の基準を参考に  
している

#### 質問

表彰条例の事務取扱要  
領に原則60歳以上と年齢  
制限規定があるのは、ど  
ういう理由か。

#### 質問

表彰要件と年齢制限と  
二重の条件を課してい  
るが、表彰目的と年齢制  
限との整合性は。

#### 答 三浦町長

国及び県の基準を参考  
にしている。  
一般的に定年が60歳で  
あることを踏まえ、現役  
時に社会貢献した者を表  
彰するという原則  
60歳以上にしたと推測す  
るが、確たるところは分  
からない。

#### 答 佐々木総務課長

ただし書きに「功績が  
特に抜群顕著と認められ  
る場合はこだわらない」  
とあり、例えば、30歳代  
の議員が表彰要件の15年  
を経ても60歳にならない  
が、このような場合は適  
用させてもよいのではな  
いかと考える。



五戸町功労章



五戸町善行章

# 一般質問

**質問** 最近各方面で人手不足が言われているが、農業に於いても農家の高齢化や人口減少により人手不足になっており、畑作のナガイモやニンニク生産の障害になっている。例えば田子町のニンニク生産量は約900トンである

が、一部作付拡大の動きがあるものの、廃業する農家もあり、生産量は増えないとの事であった。五戸町も同様と思われるが、この事についてどのように考えるか。また、外国人農業研修員の活用についてはどうか。

## ◆農業における人手不足対策は

町長 現状では良い解決策がない



根森 隆雄 議員

### 答三浦町長

農作業の繁忙期には、農家の皆さんが作業人夫を探すのが大変だという声があることは承知しているが、特別な対策は取っていないのが現状である。三八管内市町村でも同様である。

事業では、障害者に農作業をしていただく「障害者農業就労促進事業」があるが、作業できる内容がある程度限定されるため双方合致しないことが多いようである。

また、人手不足を理由に外国人研修生を活用することは、制度の趣旨に合わない。

現状ではなかなか良い解決策はない状況だが、今後、農家の皆さんから人手不足の状況を調査・把握し、町として効果的な対策がとれるかどうか検討したい。

## ◆五戸川の治水対策は

町長 県に強く要望する

### 質問

五戸川は暫く氾濫していないが、土砂の堆積により川幅が減少している所が多数ある。特に五戸小の下のあたりから下流にかけて堆積した土砂に雑木が生え川幅が半分になっている所があり、ひとたび増水すれば川の流れが妨げられ氾濫の恐れがある。

今年の茨城県の大水害もこのような状態だったと言われる。

近年の異常気象により集中豪雨が多発しており、このままではいつ氾濫してもおかしくない。

五戸川の管理は県であると思われるが、町から県へ強く働きかけて早く改善するべきではないか。

### 答三浦町長

この件に関しては県に、整備要望を写真付きで提出しており、毎年堆積土砂の撤去や雑木の伐採をお願いしているが、数年前の土砂の撤去以来、何も行われていないのが実情である。

また、ボランティアでの雑木の伐採を募っているがいまだに申込みや問い合わせがない。

浸水被害を受ける前に、少しでも改善されるよう県に強く要望していく。



雑木が生い茂る五戸川



大久保 均 議員

### ◆平成28年度予算の基本方針を問う

質問

平成28年度の主要施策は。

答三浦町長

五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施計画に掲げている施策が最も目玉となる。  
産業・雇用対策、移住・定住促進対策、少子化対

質問

予算規模と骨格は。

答三浦町長

普通会計の予算規模は、人件費、扶助費、維持

補修費及び補助費などの増が見込まれ、前年度当初予算よりやや増額となる見通しである。

質問

主な新規事業は。

答三浦町長

五戸消防署の移転新築事業、ご当地カード整備事業、まちの駅整備促進事業、2人目以降の保育料無料化事業、中学生までの入通院費無料化事業、農村振興基本計画の策定、農業の担い手確保・育成支援事業、農村地域の活性化推進事業、二本柳橋橋梁長寿命化工事、簡易水道事業基本計画の策定、水道施設遠隔監視システムの整備、歴史民俗資料展示施設整備事業、ひばり野陸上競技場管理棟改修工事、サッカー場管理棟建設工事、海外研修支援事業など。

### ◆企業誘致と地場産業の優遇を問う

質問

企業誘致活動は。また、既存の工業団地に空きはあるのか。進出企業があった場合の用地等の確保は可能か。

答三浦町長

職員を「あおもり産業立地フェア」に派遣し、誘致活動の研修をさせ、独自の誘致活動につなげていく。

地蔵平工業団地には空きはない。相談があれば町内を調査し適地を紹介する。進出企業があった場合には出来る限りの協力はする。

質問

地場産業の育成に向けて、新たに町独自の優遇制度を設ける考えは。

答三浦町長

総合戦略の施策にもものづくり支援事業があり、具体的には製品の開発、販路拡大等の活動を支援するものであるが、町独自の優遇制度を設け、地場企業の成長による地域経済の活性化や雇用創出につなげていく。

### ◆五戸町汚水処理基本構想を問う

質問

五戸町汚水処理基本構想の見直しは。

答三浦町長

策定してから20年以上経過し、汚水処理を取りまく諸事情も大きく変わってきており、なるべく早い時期に見直しを行いたいと考えている。

質問

合併処理浄化槽の町設置型の考えは。

答三浦町長

維持管理費用など財政負担が増えるため現段階では難しいと判断している。



# 一般質問



川村 浩昭 議員

## ◆五戸川流域の水害対策は

町長 県に強く要望し進めていく

質問

豪雨による平成25年9月の馬淵川の氾濫、平成27年9月の鬼怒川の氾濫は記憶に新しい。

当町では洪水ハザードマップを作成しているが、水害に対する具体的な政策は。

答三浦町長

平成20年度に作成し配布している洪水ハザードマップは浸水予測を地図化したもので、住民が的確安全に避難するのに役立つことで、被害の低減に有効となる。  
また、避難経路の作成や情報収集伝達方法など見直していく。

質問

災害が目前にせまった時や悪化した時の対策はあるが、その前の段階として、五戸川河川敷の雑木伐採や川底の掘り下げなど行う考えは。

答三浦町長

県へ河床整備のための土砂の撤去をお願いしているが、ここ数年は手がついていないのが現状である。  
県に強く要望する。

質問

雑木の伐採については、自治会長会議でも話しがあったようだが「切つてやるよ」と言う人達が居るようなのでお願いしながら、何とか安全な五戸川にしたい。

## ◆夢の森ハイランド現金盗難事件の捜査状況は

町長 進展していない

質問

夢の森ハイランド現金盗難事件は、間もなく時効になるが、対する考えは。

答三浦町長

時効まで1年だが被疑者の検挙に至っていない。捜査状況については捜査に支障をきたすことからコメントは控えさせていただきますと警察からの回答である。

倉石地域振興公社には最後まであきらめることなく捜査に協力して、検挙につながることを願っている。

質問

時効も近いことから、町民から「どうなってるんだ」と問われる。警察の捜査の邪魔にならない程度に町としても情報収集できないものか。

答三浦町長

通りすがりの犯行ではないという事で、広く情報収集することは考えなかった。  
早期に解決するものだと思いますが、証拠がなく現在に至っている。

質問

近場であれ広域であれ情報収集出来ればよかったですと思う。  
とにかく忘れてはならない事件なので、町として町民の納得する対処をお願いしたい。



夢の森ハイランド



尾形 裕之 議員

◆葬儀に関しての公職選挙法違反とは

町長 花輪盛りかごなど禁止  
されている

質問

国会議員が枕花を供与したことで問題になったが、ほかにどんなことが違反になるのか。また、町民にも周知するべきでは。

質問

刑罰は。時効はあるのか。このようなことがあった場合はどうすべきか。

答三浦町長

公職にあるものは寄付が禁止されており、花輪や盛りかごなどは寄付に該当する。ただし、6親等内の血族、配偶者及び3親等内の姻族が亡くなった場合の花輪や盛りかごなどは認められる。また、本人が出席する葬儀等の香典は認められる。町民への周知はパンフレットの配付など考えた。

答金澤選管委員長

このようなことがあった場合は、警察に通報することになるが、その人の名誉を傷つけないよう慎重にする必要がある。刑が確定すれば罰金はもちろん、5年間は公職に着けない。通報は何年経ってもできるが、3年以上経過しているものについては時効となる。

◆第9分団消防ポンプ自動車の購入はどうなるのか

町長 再入札となる

質問

第9分団の消防ポンプ自動車売買契約が合意解約となった経緯は。

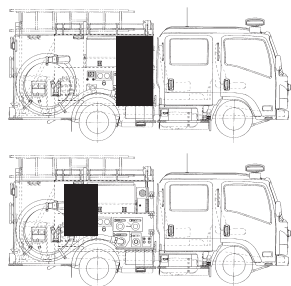
答三浦町長

落札業者が水槽の位置のとらえ方を誤解しており、この位置では作れないことが判明したものだ。

質問

水槽の位置への質問書が出されておらず、あきらかに業者のミス。私は2〜3年は入札に参加させるべきではないと考え

る。また、過去10年間の仕様書をみると、例えばGMと書いてあれば同じ業者と100%契約している。今回は新しい業者の話が持ち上がり、うたがえばキリがない。仕様書は特定の業者に合わせるべきではないし、購入担当者をよく指導して頂きたい。



町としては水槽の位置は車両中央(上図)を意味していたが、業者は機装中央(下図)ととらえていた

◆五戸総合病院の接遇の改善は

院長 努力している

質問

五戸総合病院の接遇は良くなったか。

質問

病児保育は検討したか。

答蝦名院長

接遇の改善は日々努力している。これからも町民に愛される病院を目指し取り組みたい。

答蝦名院長

検討した結果、人員・経費等負担が大きいため現段階では難しいとの結論である。



八戸圏域定住自立圏の形成に関する勉強会

平成27年10月16日、田子町にて八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟主催による勉強会が開催され、五戸町議会議員11人が参加しました。

視察

- ・田子町にんにく専用CA冷蔵庫
- ・県境産業廃棄物不法投棄現場



講演

「地域力創造施策について」  
総務省地域自立応援課長

黒瀬 敏文 氏

三戸郡町村議会議員研修会

平成27年11月6日、三戸町にて三戸郡町村議会議員研修会が開催され、五戸町議会議員15人が参加しました。

講演

「八戸市のまちづくりと広域連携について」  
八戸市長 小林 眞 氏

講師は震災の復興事業とともに進めているまちづくりの紹介と、広域での連携の重要性を説きました。



山形県尾花沢市議会議員当町を行政視察

平成27年10月29日、山形県尾花沢市議会市民厚生常任委員会委員等6名が、行政視察のため来町されました。

コミュニティバスや路線バスの運行状況などについて、当町の取り組み事例をもとに情報交換を行いました。

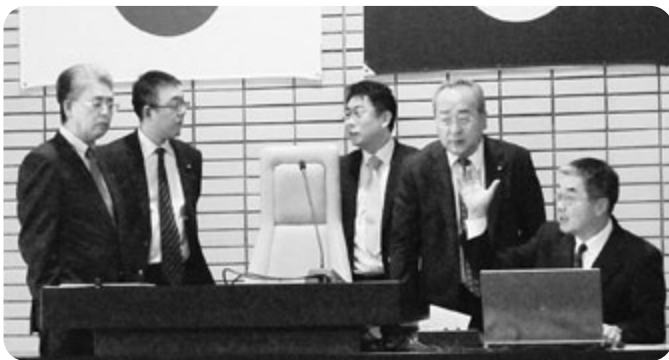


尾花沢市は人口約1万7500人、銀山温泉が有名で、尾花沢すいかや尾花沢牛などが特産。サッカー女子日本代表監督佐々木則夫氏のふるさとでもある。

六ヶ所村議会議員当町を視察

平成28年1月28日、六ヶ所村議会議員等9名が、視察のため来町されました。

六ヶ所村議会では、住民に開かれた議会をめざし、議会の様子を放送することを検討中で、当町の議場システムと五戸ちゃんねるでの一般質問放送をもとに情報交換を行いました。



平成27年12月定例会  
議会傍聴者  
アンケート集計表

傍聴者

延べ人数 3人  
回答者数 3人

○性別は？

男性 3人

○年齢は？

50歳代 2人  
60歳代 1人

○議会を傍聴したことがありますか？

初めて 1人  
1・2回 1人  
3～5回 1人

○五戸ちゃんねるで議会の一般質問を見たことがありますか？

ある 1人  
ない 2人

○このへ議会だよりをご覧になっていますか？

毎号 1人  
いない 2人

## 議会 4年間の主な出来事 No.1

平成24年 2月29日

議員数22人から18人となり、15期議会が始動。



和田 寛司 議員が13代議長、大沢 博 議員が副議長となる。

※五戸町議会の議長及び副議長の選出方法  
議員中議員からの推薦又は投票によって選出されます。

平成24年 9月

議会一般質問を五戸ちゃんねる(五戸町ケーブルテレビ)で放送開始。  
(ボランティアスタッフによる撮影・編集)

平成24年11月

第1回議会報告会を開催。(第2回平成25年11月・第3回平成26年11月)



平成25年 9月

議場システムを購入し運用開始。  
(音響設備の更新とともに映像設備を追加し直営で議会の様子を撮影可能とした)



一般質問において一問一答方式と一括方式の選択制を導入。

## 議会4年間の主な出来事 No.2

平成25年 9月

五戸総合病院検討委員会を設置。  
(五戸総合病院の今後の方向性等に関して調査検討し必要な提言を行うもの)

平成27年 2月

五戸町議会が、議会活性化に努めたとして、  
全国町村議会議長会から表彰される。



平成27年 6月

議員一名が、町長選挙立候補により議員失職。議員17人となる。  
(規定により補欠選挙は次の県又は町の選挙時に行われる)

平成27年10月

次期議会議員定数について議員全員協議会で検討協議する。

平成28年 2月28日

15期議会議員任期満了となる。

## 五戸町議会議員選挙投開票日 平成28年2月21日(日)

五戸町議会議員選挙結果比較

	前々回	前 回	今 回
議員任期	平成20年 2月29日 ～ 平成24年 2月28日	平成24年 2月29日 ～ 平成28年 2月28日	平成28年 2月29日 ～ 平成32年 2月28日
投開票日	平成20年 2月17日	平成24年 2月19日	平成28年 2月21日
告示日	平成20年 2月12日	平成24年 2月14日	平成28年 2月16日
議員定数	22人	18人	18人
立候補者数	23人	21人	告示日判明
有権者数	17,021人	16,358人	約15,600人
投票率	69.17%	69.40%	開票後判明
トップ当選者得票数	769票	929票	開票後判明

## 五戸町選挙管理委員会からのお知らせ

### 政治家の寄附は禁止! 有権者が求めることも禁止!

政治家が選挙区内の人に、お钱や物を贈ることは禁止されています。違反すると処罰されます。  
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。



※寄附禁止の例外として親族に対する寄附は一部認められています。(ここでいう親族とは6親等内の血族、配偶者及び3親等内の姻族)

五戸町選挙管理委員会事務局 Tel 0178-62-2111 (内線215)

## 編集後記

あつという間の4年間でしたが、町および議会にとつて、議会改革が大幅に進んだ、大変重要な4年間だったと思います。

その功績が認められて、五戸町議会は全国町村議会議長会表彰を頂いた訳ですが、微力ながらその議会改革に携わることができたことは、とても光栄なことであり、また、良い経験になったと思っています。

特に議会広報に関して は、広報副委員長として、住民がより読み易く、理解しやすい紙面作りを心がけてきました。最近、県議会でも議会広報を創刊しましたが、この事を考えると、活字による情報の重要性を改めて感じているところです。

次期議員になられた方々には、町発展のためにさらに議会改革を推し進めて欲しいと思います。

副委員長 高山 浩司

## 議会を傍聴してみませんか

3月定例会は3月中旬開催予定です。  
詳しくは議会事務局まで

**TEL 62-2111 (代表)**

日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」  
五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の広報は、  
平成28年5月  
発行予定です。

## 広報常任委員会

委員長 根 隆雄  
副委員長 高 山 浩司  
委員 若 宮 佳一  
委員 松 山 泰一  
委員 沢 田 良一  
委員 柏 田 雅俊  
委員 浦 俊哉